

観覧のご案内

観覧時間	09:00~18:00
休日	毎週月曜日及び法定休日(三一節、顯忠日、光復節を除く)
観覧料	無料
お問い合わせ	光州学生独立運動記念会館 宣揚課 Tel : 062-221-5531~4 / http://gsim.gen.go.kr

交通アクセス

位置

(62024) 光州広域市 西区 学生独立路30(花亭洞)

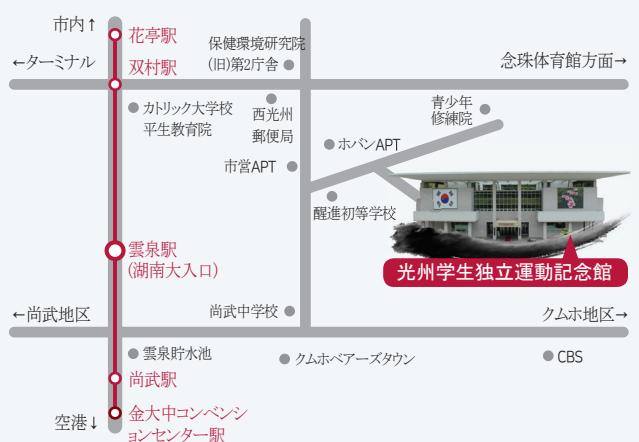
交通案内

・市外

- 鉄道: 光州松汀駅→タクシーで約25分(8.6km)
- 光州高速バスターミナル→タクシーで約15分(4.1km)

・市内

- バス(光州学生独立運動記念館停留場で下車)
チョムダン20、クムホ36、チウォン50、メウォル61、ソンアム73、チヌウォル77
- 地下鉄: 雲泉駅から徒歩20分



記念館オープンに際して



1967年開館当時の学生会館

日帝の抑圧に立ち向かって起こされた学生独立運動の崇高な独立精神を継承するために1967年光州広域市東区黄金洞に光州学生独立運動記念会館を設立して独立精神を宣揚してきました。2005年11月には花亭洞に移転、開館して学生独立運動の展開過程を立体的に展示・演出しており、関連資料を展示しています。



学生独立運動記念日

学生独立運動記念日(11月3日)は、学生独立運動の精神を継承・発展させて歴史的召命意識を高めて学生たちに自律的力量と愛国心を涵養させるために制定された法定記念日です。

記念日指定の沿革

・ 1953. 10. 20.

光州学生独立運動日である11月3日を「学生の日」に指定する

・ 1973. 3. 30.

「学生の日」を国家記念日から廃止される

* 1972年10月の維新直後である1973年政府が主管する各種記念日を統廃合する目的で制定された「各種記念日などに関する規定」に基づいて廃止された(56→26)

・ 1984. 9. 22.

「学生の日」が国家記念日として復活される

(主管: 文教部、現教育部)

* 第70周年学生独立運動記念式に金大中大統領参加(1999.11.3.)

・ 2006. 2. 9.

「学生独立運動記念日」に名称を変更する

・ 2018. 11. 2.

「学生独立運動記念日」の主管部処を変更する

(教育部→国家報勲処・教育部共同主管)

* 記念式(国家報勲処)、記念行事(教育部)



学生 独立運動精神の継承発展

The Development of the Spirits of Student Independence Movement



光州学生独立運動記念館

展示室案内図



1-1 11·3 学生独立運動

1-2 光州学生独立運動の象徴表装

2-1 日帝の侵略

2-2 経済収奪の現場

2-3 日帝時代の教育

2-4 日帝強占期の主要民族運動

2-5 光州学生独立運動と新幹会

2-6 学生運動の成長と抗日同盟休校闘争

2-7 学生秘密結社

3-1 光州学生独立運動の爆発

3-2 光州での第1次デモ運動

3-3 光州での第2次デモ運動

3-4 全国への拡散

3-5 法廷闘争

3-6 獄中闘争

4-1 光州学生独立運動の継承

4-2 光州学生独立運動、その後

学生独立運動の年表

1926.11.3. 光州高等普通学校、光州農業学校の学生たちにより醒進会が組織される

1928.11. 光州女子学生による秘密結社の結成

1929.6. 光州学生秘密結社の読書会中央部結成

1929.10.30. 光州～羅州間の通学列車内で韓・日学生の衝突発生

1929.11.3. 光州学生独立運動勃発
光州で学生・市民による大規模なデモが行われる

1929.11.12. 光州で学生たちによる第2次大規模デモ

1929.11.13. 総督府より光州学生独立運動に対する新聞報道禁止

1929.12.9. ソウルで学生たちによる大規模な合同デモが行われる

1929.12.16. 平壤で学生たちによる大規模な同盟休校闘争が行われる

1929.12.24. 東京朝鮮留学生学友会の主催で光州学生独立運動に対する演説開催

1930.1.11. 上海において群衆大会開催

1930.1.28. 間島龍井学校の街頭デモ

1930.2.12. 光州学生デモ事件関連者の公判光州地方裁判所で始まる

1943.5.20. 光州西中学校の同盟休校(無等会事件)

11·3 学生独立運動

学生独立運動は日帝強占期の3大独立運動の中の一つとして我が独立運動史に大きな影響を及ぼした事件である。

1929年10月30日、羅州駅で発生した韓・日の学生たちの衝突は光州の学生たちを刺激した。1920年代の学生運動の雰囲気が続いているところで日帝の抑圧に対する不満を表わすきっかけとなったのだ。このような状況において読書会など秘密結社の運動力量が結合され、11月3日光州市内での大規模なデモにつながった。

光州の学生たちの気立ては全国の学生たちの参加を導いて1929年10月から1930年3月まで320の学校、54,000名余りが参加する民族運動となった。

民族の自由と独立のために身を捧げた光州学生たちの精神は、光復後も続いて4·19革命、5·18光州民主化運動、ろうそく革命など正義のために立ち上がる良心を育ててきた。

光州でのみ起きたのか？

違う。 全国的な抗日民族運動に発展し続けられ、海外にも波及されて中国・アメリカなどにおいても擁護と支持があった。

偶発的に起きたのか？

違う。 学生独立運動は三一運動以後、民衆の抗日運動力量が成熟していた時に学生たちの意気が結集されて触発されたのである。

